

五輪会場、酒類販売を見送りへ 提供検討から一転、コロナ対策で

6/22(火) 22:02 配信   5442



五輪マークのモニュメントと記念撮影する家族連れ。奥は国立競技場 = 22日午後、東京都新宿区

東京五輪・パラリンピック組織委員会は22日、会場で観客への酒類の販売を一転して見送る方針を固めた。時間帯などに制限を設けるなどして提供する方向で検討していたが、新型コロナウイルス感染症対策の観点から難しいとの判断に転じた。世論の厳しい反応も考慮したとみられる。

【写真】菅首相も描かれた…五輪題材の風刺画

アルコール飲料会社「アサヒビール」とスポンサー契約を結んでいる組織委は22日「スポンサー等の意向で販売方針を決めることはない」との見解を公表していた。

丸川珠代五輪相は会見で、まん延防止等重点措置の都道府県では知事が酒類提供の在り方を示しているとして「知事と相談して決めることが必要」と指摘した。

【関連記事】

【速報】小池都知事は都内の病院に入院

丸川五輪相「大会の性質上、利害関係者の存在が…」

【写真】スポンサー車「お祭り騒ぎ」聖火走者あきれ
官邸が息のんで見守っていた一線 尾身氏は越えず
「ナースがワクチン接種で死亡」投稿した女性に聞く